

たてこし

生きがいとふれあいに満ちた心豊かな暮らしのあるまち 館腰



一年の振り返り 2p

各部会からの活動報告！



◎今号の表紙

大根や白菜などの冬野菜を活用した洋食にチャレンジ！！はじめてのレシピに興味津々です。(関連記事は3ページに掲載)

春

館腰地域まちづくり通信 vol.18

地域の行事

3月

- 22日：終業式(小川小)
- 24日：卒業式(小川小)、終業式(朝日中)

4月

- 6日：始業式(小川小、朝日中)
- 7日：入学式(小川小、朝日中)
- 10日：あいさつ運動
- 16日：館腰地域まちづくり協議会定期総会
- 23日：観桜会(熊登)
- 28日：普濟寺春の庭園公開(5/7まで)

5月

- 10日：あいさつ運動
- 21日：敬老会(古渡路)
- 27日：運動会(小川小)

6月

- 5日：植付夜籠り(大場沢)
- 9日：あいさつ運動
- 11日：運動会(長津地区)
- 11日：鮎川まつり(大場沢)



※予定のため変更となる場合があります。

インフォメーション

小川小学校からのお願い ～通学ボランティア募集～

通学時に子供達を見守って下さい。

「都合がつく日に」「無理なく」「出来る範囲で」ご自宅前などで見守る程度でも結構です。



一緒に通学する必要はありません。

詳しくは小川小学校まで ☎52-2723

夜籠りって何？

下新保では、2月に、若者の若連中と年寄衆による「夜籠り」が諏訪神社で行われます。「夜籠り」の語源は、お宮に夜籠もって一夜を明かすことからきたようです。

昔は娯楽が少なかったため、皆で酒やごちそうを持ち寄ったそうです。この行事がいつ頃から続いているかは分かりませんでした。それほど昔から代々受け継がれているということでしょう。

現在十数名の若連中の活動は、他に「春の参宮酒」「子供神輿」「秋餅」などです。下村・高田・清水田集落のそれぞれが活発に活動しています。

また、春の「参宮酒」は、伊勢神宮などにお参りした際、御利益をみんなに振る舞ったという習わしが由来です。

「集い」は集落の結束力に繋がります。下新保の絆が強いのはこのような伝統行事が脈々と続いているのも理由の一つだと思います。(長谷川康)



すまいるリレー!!

地域で頑張っている人を紹介します。⑩ 小川小5年 鈴木 大介 (あけぼの)

ぼくが、今がんばっているのは、マラソンです。お父さんと朝日体育館で、週に3〜4日、毎回2〜3キロ走る練習をしています。走っているときつくなりますが、「速くなりたい」と思うとがんばれます。朝日地区の陸上大会では、長距離走の選手になりました。初めての陸上大会で緊張しました。目標は3位だったけど、結果は4位でした。とてもくやしかったです。来年は、3位以内に入りたいと思っています。また、今年の元旦マラソンの3キロの部に出場しました。結果は13分だったので、「練習の成果が出た」と思いました。とてもうれしかったです。これからも一生懸命に練習をして、自分の目標に向かってがんばりたいです。

たてこし

館腰地域まちづくり通信 18号 [2017年3月15日発行]

発行：館腰地域まちづくり協議会

事務局：〒958-0292 新潟県村上市岩沢 5611 番地 (村上朝日支所 地域振興課内)

Tel.0254-72-6881 Fax.0254-72-0328

mail as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp

Facebook や HP でも活動の様子を公開しています

Facebook <https://www.facebook.com/tatekoshi>

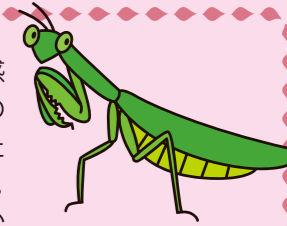
HP <http://www.city.murakami.lg.jp/site/tatekoshi/>



Facebook アイコン フェイスブックはじめました(^^)/是非見に来て「いいね」をお願いします(^^)

編集後記

3月といえば卒業式。少し感慨深い月です。秋のカメムシの多さに大雪を心配していましたが、終わってみれば小雪でした。カマキリの巣はどうだったのかな？と気にしながら3月生まれの私は今年もただ年をとるだけです。よく「カメムシが多い」、「カマキリの巣が高い」、こんな年は大雪になると言われています。このような地域の言い伝えがありましたら是非ご紹介ください。(高橋 慎)





たてこし 土地域であった、あんだごど こんだごど
ここでは館腰地域の活動や行事などの様子をご紹介します。



2月5日



参加者の声

家にたくさんある大根や白菜を使ったメニューということで、料理好きの旦那と参加しました。新しいメニューを知ることができよかったです。(斉藤 由さん 小揚)

うまくできるか心配でしたが、講師の方の下準備もよく、またしじもわがやあかったです。今度お店の方にも行ってみたいと思います。(谷井 恵利子さん 下新保)

大根スープがとても美味しかったです。たくさんの人たちと交流しながら楽しく作ることができました。子供たちにも食べさせてやりたいです。(島田 智子さん 下新保)

以前、お世話になった講師の方の料理講習会があると聞いて猿沢地区から参加しました。男性の方でも和気あいあいと楽しくできてよかったです。(室本 良広さん 下中島)

2月5日、総合文化会館調理実習室において、講師に「フジ夢レストラン 料理工房」の藤山敏朗さんをお招きして料理講習会を開催しました。参加者は男性も含め28名となり、バランスのとれた編成となりました。藤山さんはとても気さくでユーモアのある方で、参加者の緊張をほぐすために深呼吸や大きな笑い声を出す「笑いヨガ」を実演していただきました。料理の内容はというと、どこの家庭にも必ずあると言っている大根や白菜をメインにした料理で、「大根クリームシチュー」は私の発想をはるかに超え、ご飯と大根を素材としたとても思えないクリーミーな料理でした。私も今年度初めての参加でしたが、もっといろいろな人に参加してもらい、交流を深めることができたらますます素晴らしい事業になると思います。(交流事業部会 本保明美)

プロのアイデアを学んだ料理教室！



最後にありますが、館腰地域の益々のご発展と、皆さまの健康を心からお祈りし、地域おこし協力隊退任の挨拶に代えさせていただきます。本当にありがとうございました。

葛藤した2年目でした。

館腰まちづくり協議会では役員の皆様をはじめ多くの方からご支援ご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

各専門部会の報告

今年度ももうじき終了となります。今号では、各部会の活動内容を報告します。



産業振興部会 部会長 佐藤 平



本年度も軽トラ市を開催しました。7月は悪天候のため中止になりましたが、8月お盆前の開催は大盛況でした。また、秋にはあさひまつりに参加し多目的ドームでの出店となり、大勢の来場者で賑わいました。出店者の皆さん大変ご苦労様でした。現在、まちづくり計画の見直しをしています。軽トラ市は地域内外の人に親しまれていますので、実施においては実施内容の改善を図り継続したいと考えております。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

資源活用部会 部会長 吉村 和昭

資源活用部会は、昨年度作成した「わたしたちのたてこし」で紹介されているところを散策する計画を立てました。6月に大場沢城と普濟寺散策、9月に瑞雲・釜杭の散策と山もちづくりの体験をしました。保育園、小学生、年配者の方々が幅広く参加してくれました。参加者が「たてこし」を再発見するいい機会となりました。29年度も自分のふるさとを発見する企画を立てたいと思っております。皆さんの参加をお待ちしております。



日頃、皆様方にはご協力を頂きありがとうございます。今年度も、秋まで小川小学校前であいさつ運動を実施し、10月には福島県へバスツアーに行き、沢山の方々と交流ができました。また、小川小学校のスキー授業ボランティアも多数ご協力をいただきました。2月に行った料理講習会では、参加者28名で、冬野菜を使った洋食を作り、楽しく過ごせました。当協議会では5年後を見据えた活動を検討しております。何卒、次年度の交流活動へのご協力をお願いいたします。



交流活動部会 部会長 高橋 文明

広報環境部会では、例年通り、広報紙「たてこし」の発行と写真コンテスト開催の二つの事業を行いました。広報紙はこの号をもって当初予定通りの4回目の発行にこぎつけたところですが、なかなか思うように皆さんから目を向けて頂けない現実もあり、課題を突き付けられています。何とか少しでも認知度を高めるものにならなければと考えられています。写真コンテストには、いつもながら素晴らしい作品を応募いただきました。来年度は朝日5地区の協議会合同での開催が決まりました。より多くのご参加をお願いいたします。

広報環境部会 部会長 藤原 浩二



第4回たてこし写真コンテスト グランプリ「おっきいなー」小池武志さん(瑞雲)